

◆区の財政運営について

①区政を前進させるため、予算編成の区長の考えは。②持続可能な財政運営の考えは。③練馬区のさらなる発展に向けた取組を強化する予算。④必要な施策は時機を逸することなく確実に実行、既存事業の見直しを徹底。

◆福祉施策について

①急速な生産年齢人口の減少と高齢者人口がピークとなる2040年を見据えた施策は。②障害者を取り巻く環境と施策は。③ひとり親を含めた生活困窮者の就労支援は。

◆副区長

①制度の持続可能性を確保し、課題に的確に対応する施策を検討。②重度化、高齢化が進む。ライフステージに応じた支援充実。福祉

◆健康施策について

①区の健康施策の方針は。

◆区長の基本姿勢について

①区政改革の考えは。②第3次みどりの風吹くまちビジョン策定の考え方は。③今後のコロナ対策は。④多子世帯等の学校給食費の支援を。

◆副区長

①区民とともに区民の生活や街の姿を目に見える形で良くするために行政を変える。②区民生活をより豊かにする施策にさらに力を入れる。健康 ③国の動向を注視、医師会と協議。教育長 ④学校給食の支援拡充を含め検討。

◆令和5年度予算について

①新年度予算への思いは。②持続可能な財政運営を。③公園トイレのリニューアルを。④フードドライブ事業での食品の配布体制は。⑤練馬区でも賞味期限切れの食品を区民が格安で購入できる体制を。副区長 ①さらなる発展に向け取組強化。副区長 ②既存事

◆子育て施策について

①学校給食は多子世帯への支援を実施すべき。考えは。②出産・子育て応援交付金を補正予算で追加上程した考えは。妊婦・子育て家庭への伴走型支援事業の実施方法は。教育長 ①学校給食の支援拡充を含め検討。健康 ②速や

持続可能な財政運営と練馬区の更なる発展を

練馬区議会自由民主党 田中 よしゆき

病院との連携状況は。

健康 ①地域と協働しながら区民の取組を応援。②国の動向注視、医師会と協議。③自分が受けられる検診が一目でわかり、受診率向上。④がん患者支援連絡会を設置し検討。

地域医療 ⑤生命の危機が切迫している患者により早く医療を提供。転院調整等を実施。

産業経済 ①地元商店街等と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

◆子育て施策について

①学校給食は多子世帯への支援を実施すべき。考えは。②出産・子育て応援交付金を補正予算で追加上程した考えは。妊婦・子育て家庭への伴走型支援事業の実施方法は。教育長 ①学校給食の支援拡充を含め検討。健康 ②速や

持続可能な財政運営と練馬区の更なる発展を

練馬区議会自由民主党 田中 よしゆき

かに実施。妊婦全員面談に加え希望者に保健師が面談実施。

ねりま推し事業について

①スタジオツアー東京開設に合わせにぎわいの創出と地域経済の活性化への取組を。

②全国都市農業フェスティバルは、農業者やJA東京あお

ばと一体となった取組を。

産業経済 ①地元商店街等と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

◆経済対策について

①コロナ後に向けた事業者支援を。②商店街イベントへの補助率引上げの継続を。③商店街はデジタル活用への補助事業をどう活用しているか。

◆まちづくりについて

①順天堂練馬病院増築に向けた地区計画の変更は。②富士見台三・四丁目環八南地区地区計画の見直しは。③貫井・富士見台地区の残りの地区の状況は。④富士見台一丁目公園用地の早期整備を。

①10月には決定予定。②6月には決定予定。③引き続き、地区計画や防火規制の活用を進める。④取り組む。

災害対策について

①災害時避難行動要支援者の安否確認訓練実施状況の把握は。②個別避難計画作成

と連携し、計画策定を。

福祉 ①防災会独自の訓練含

よう都に要望を。③外周道路拡幅と、地元関係者への早急な整備方針提示を都に求めよ。

危機管理 ①求めてきた機能が公園整備計画に盛り込まれた。防災備蓄庫整備等は引き続き協議。②早期整備に向け

東京消防庁と連携。企画 ③

部活動の地域移行について

部活動の外部委託を含めた地域移行についての取組は。

健康 ①4年度から拡充。さらなる拡充は検討。②赤ちゃん準備教室で父親の産後鬱の予防について新たに啓発等。

ヤングケアラー支援について

①教職員のヤングケアラーに対する認知度は高くない。②どのように取り組むのか。③関係機関の横断的な支援体制をどのように構築するのか。

教育長 ①養護教諭等に向けた研修を教員全体に拡大等。

②子ども家庭支援センター等が相互に情報共有し、方針決定。各々の役割のもと支援。

副区長 ①引き続き、事業継

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

◆町会自治会活動支援について

①地域での役割と活動状況は。②デジタル活用支援の成果と課題は。③地域の特性に応じた活動への支援を。

◆地域文化について

①地域の暮らしを支えている。活動の縮小を余儀なくされた。②デジタルを活用した事例が生まれ始めて

いるが、多くの団体は手探りの状態。③NPO等とコラボしたプロジェクトを支援。

災害対策について

①災害時避難行動要支援者の安否確認訓練実施状況の把握は。②個別避難計画作成

と連携し、計画策定を。

福祉 ①防災会独自の訓練含

よう都に要望を。③外周道路拡幅と、地元関係者への早急な整備方針提示を都に求めよ。

危機管理 ①求めてきた機能が公園整備計画に盛り込まれた。防災備蓄庫整備等は引き続き協議。②早期整備に向け

東京消防庁と連携。企画 ③

部活動の地域移行について

部活動の外部委託を含めた地域移行についての取組は。

健康 ①4年度から拡充。さらなる拡充は検討。②赤ちゃん準備教室で父親の産後鬱の予防について新たに啓発等。

ヤングケアラー支援について

①教職員のヤングケアラーに対する認知度は高くない。②どのように取り組むのか。③関係機関の横断的な支援体制をどのように構築するのか。

教育長 ①養護教諭等に向けた研修を教員全体に拡大等。

②子ども家庭支援センター等が相互に情報共有し、方針決定。各々の役割のもと支援。

副区長 ①引き続き、事業継

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

①物価高騰に対する区民への支援についての考えは。

②プレミアム付商品券事業と

業の見直し徹底等。財源の確保に努める。土木 ③計画的に進める。企画 ④月1回区内子ども食堂等に提供できる体制を整える。⑤情報を収集。

物価高騰対策について

一般質問(要約)

物価高騰対策で区民の生活を守れ! 練馬区議会公明党 宮原 よつひ

◆区長の基本姿勢について ①第2次みどりの風吹くまちビジョンの成果について評価は。②次年度に第3次ビジョンを策定する上で現状の区政課題と人口減少課題をどう捉えているか。

◆区長の基本姿勢について ①第2次みどりの風吹くまちビジョンの成果について評価は。②次年度に第3次ビジョンを策定する上で現状の区政課題と人口減少課題をどう捉えているか。

◆区長の基本姿勢について ①第2次みどりの風吹くまちビジョンの成果について評価は。②次年度に第3次ビジョンを策定する上で現状の区政課題と人口減少課題をどう捉えているか。

◆区長の基本姿勢について ①第2次みどりの風吹くまちビジョンの成果について評価は。②次年度に第3次ビジョンを策定する上で現状の区政課題と人口減少課題をどう捉えているか。

◆区長の基本姿勢について ①第2次みどりの風吹くまちビジョンの成果について評価は。②次年度に第3次ビジョンを策定する上で現状の区政課題と人口減少課題をどう捉えているか。

◆区長の基本姿勢について ①第2次みどりの風吹くまちビジョンの成果について評価は。②次年度に第3次ビジョンを策定する上で現状の区政課題と人口減少課題をどう捉えているか。

◆区長の基本姿勢について ①第2次みどりの風吹くまちビジョンの成果について評価は。②次年度に第3次ビジョンを策定する上で現状の区政課題と人口減少課題をどう捉えているか。

一般質問は、2月7日・8日・9日の3日間、12人の議員が行いました。ここでは質問と回答の要旨を掲載しています。全文は、定例会閉会後、おおむね2か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎10階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。

*1フィット&ゴーアプリ：高齢者のフレイル予防のため興味関心に合った情報発信により社会参加を後押しするアプリ。
*2オーラルフレイル：かんだり、飲み込んだり、話したりするための口腔機能の低下が心身の機能低下につながるという考え方。

◆災害弱者の対策について

問 ①個別避難行動計画作成で適切な避難支援を。システムの今後の活用は。②障がい者の災害対策は福祉部等関係部署で連携を。③避難拠点で聴覚障がい者支援の訓練を。
福祉 ①訓練を実施し実効性を高める。安否確認の集計機能等を持たせ訓練で活用。②事業者等に協力を得られるよう区報等で周知。危機管理

◆LGBTQについて

問 ①ユースの現状は。②人権啓発の促進を。③区独自のパートナーシップ宣誓制度を。
総務 ①家族に打ち明けること等悩んでいる。②当事者を講師に招いたセミナー等実施。③都制度と連携し取組を充実。

◆都市農業について

問 ①全国都市農業フェスティバルの内容は。②都市型農業について。
福祉 ①要介護1、2認定者を全国一律の基準がない総合事業へ移行することは現実的なのか。区の見解は。②介護職の処遇改善は不可欠。税金投入等の抜本的な見直しが必要。国へ強く働きかけを。
高齢施策 ①社会保障審議会で検討中。国の動向を注視し、実態把握に努める等。必要に応じて対応。②既に要望。
◆エネルギーについて

◆失語症支援について

問 ①さらなる理解促進を。②意識疎通支援を体験できる場の創出と個別支援を。③ICT機器の利用への支援を。
福祉 ①2月からガイドブック配布。②6月から当事者団体へ意識疎通支援者派遣開始等。③5年度から障害者IC

◆多様性を尊重する誰一人取り残さない社会を

練馬区議会公明党 小川 かつじ

◆空き家対策について

問 ①総合的な相談窓口の設置を。②空き家所有者に寄り添った支援の仕組みを。③相続登記義務化の周知強化を。
環境 ①②相談窓口設置。適正管理の指導や相談先を案内。空き家なんでも相談会を開催等。③おくやみ窓口等で周知。

◆再生可能エネルギー100%を目指す

問 ①再生可能エネルギー100%を目指す。住宅都市練馬区として太陽光パネルと蓄電池の設置をさらに進めよ。考えは。
区長 区民・事業者と協働して、脱炭素を推進。環境 住宅への設置補助と区立施設への設置に引き続き取り組む。
◆プラスチック削減について

福祉：環境優先で暮らしに優しいまち練馬に

インクルーシブな練馬をめざす会 やない 克子

問 ①多くの人が出入りする区民事務所にこそペットボトルのない自動販売機を設置し、アピールを。②一括回収と資源化を積極的に進めるべき。③効率的な資源化のため光学式選別機に切り替えを。
環境 ①利用者の希望する製品を提供できないため全てを缶とすることは難しい。②中

◆みどり施策について

問 ①街路樹は緑視率向上に資する植樹を。②宅地の沿道緑化を誘導する基準の検討を。③落ち葉清掃事業の展開は。樹木所有者へさらなる支援を。
副区長 ①統一感と四季を感じられる植栽に。②③来年度、具体的な取組を示す。

◆不登校対策について

問 ①不登校実態調査で見えた課題は。②アプリの導入等で相談環境はどう充実するか。③スクールソーシャルワーカーの増員、学校と地域関係機関との連携強化を。
教育長 ①当事者と学校で原因の認識に差異等。②夜間休日も回答が得られる環境を整備。③増員。学校サポートチーム等を活用し連携を強化。

◆公設喫煙所について

問 ①廃止した4か所での歩行喫煙やポイ捨ての状況に變化は。②健康増進法や東京都
問 ①多くの人が出入りする区民事務所にこそペットボトルのない自動販売機を設置し、アピールを。②一括回収と資源化を積極的に進めるべき。③効率的な資源化のため光学式選別機に切り替えを。
環境 ①利用者の希望する製品を提供できないため全てを缶とすることは難しい。②中

◆成人の日のついでについて

問 ①成人の日のついでに完成するスタジオタワー東京の公園予定地でのついでの実施を。
教育長 ステージや客席の設置等大規模な式典開催は困難と聞いている。心に残るついでとなるよう、引き続き検討

◆施設の予約システムについて

問 システムの統合・構築と合わせて、区民目線で時代に合った運用の見直しを。
区政改革 区民の意見や利用実態を踏まえ運用を見直し、使いやすいシステムとする。
◆がん対策について
問 ①受診率向上のため、血液や尿一滴で自宅で気軽にできるがん検診の導入を。②かかりつけ医による個別の受診・再勧奨の取組を。

◆国の大軍拡について

問 安保政策の大転換は許されない。区の考えは。
総務 平和推進事業の取組等、引き続き、平和に向け努力。
◆子ども子育て支援事業計画の中間見直しについて
問 ①練馬子ども園で昼食の提供と保護者負担の軽減を。②待機児童数の実態に合わせ認可保育園の増設を。③保育基準の引上げを。
こども ①園に働きかけ。既に低所得世帯に副食費を補助。②計画を上回る定員枠の整備に取り組み、2年連続で待機児童ゼロを達成。③従来、国の基準に保育士等を上乗せして加配。

◆学校給食の無償化について

問 23区全体で国に財源を求めよ。せめて中学生を無償化する等本気の子育て支援を。
教育振興 各区で対応が分かれており、現時点でまとまって求める動きはない。学校給食への支援拡充も含め子育て世帯への負担軽減策を検討。
◆コロナ対策について
問 ①5類へ移行し行動制限

◆国民健康保険値上げについて

問 ①経済政策として保険料の値下げに踏み切るべき。②国の定率負担を引き上げ、子ども均等割はなくし、高校生まで対象を拡大する等、国に求めよ。③区でも減免を。
区民 ①給付の状況を踏まえ

◆高齢施策について

問 ①保険料上昇抑制に基金を活用。引き続き検討。②制度開始時の5段階から17段階へ多段階化している。③制度の持続可能性維持のため国が基準を改めた。④介護の質、現場の効率性向上のための取組の一つ。ICT導入の動向を注視。⑤国の責任で実施すべき。区は資格取得等の支援を実施。⑥既に要望。
◆温暖化・廃棄物処理について
問 次期練馬区環境基本計画で国連が示すCO2削減目標や焼却量ゼロに向けた取組と数値目標を示し、本気で目標達成をめざせ。
区長 新たな計画を策定。区民・事業者と協働し、推進。
環境 国の目標を踏まえた削減目標を定める。

◆産業経済について

問 フラッグ設置、マップ作成やデジタルスタンプラリーの実施に向け準備。提案の趣旨を踏まえ、引き続き、にぎわいの創出等に努める。
◆映像文化のまちについて
問 練馬区ゆかりの漫画家の先生方に活躍していただけるイベントの開催を。
副区長 トークイベント等、練馬にしかできないイベントを開催。今後取組を進める。

一般質問 (要目)

◆大軍拡大増税をやめ 学校給食無償化の実施を

日本共産党練馬区議団 有馬 豊

問 ①5類へ移行し行動制限

◆熱中症対策について

問 ①公式LINE等で情報発信を。高齢者、一般それぞれに向けた動画を作成し、普及啓発を。②事故防止のため、小中学校に暑さ指数の計測セ

◆だれもが安心と希望をもてる未来のために

練馬区議会自由民主党 柴田 やすこ

問 サイと表示用ディスプレイを導入し「みえる化」を。研修会で事例研究を行う等、さらなる支援方向に努める。
◆みどりの保全について
問 所有者個人が保護樹林・保護樹木を守っていくことは非常に難しい。練馬のみどり未来へつなぐため、支援を。
区長 練馬区でしか見られない、千川上水の清流、広い畑、

問 ①検診の実施方法は国が定める。動向注視。②引き続き医師会と協力し取り組む。
◆熱中症対策について
問 ①公式LINE等で情報発信を。高齢者、一般それぞれに向けた動画を作成し、普及啓発を。②事故防止のため、小中学校に暑さ指数の計測セ

教育バウチャー…教育に用途を限定して換金できるバウチャー(切符)のこと。データサイエンティスト…企業内、組織内のデータを集約して処理するだけでなく、そこから有用な知見を引き出した上で、組織の意思決定に生かすことができる人材。

◆高齢者施策について

問 ①データ等を活用した介護予防や重症化防止の取組が必要。新たな施策等への区長の考えは。②国は介護保険制度の改定案で利用者の負担増と給付削減を提案した。今の社会状況では大きな不安を呼ぶものだ。区の考えは。③介護従事者の処遇改善や事業所への支援が必要。国に訴えていくべき。考えは。

区長

①誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、その根幹となる地域包括ケアシステムの確立を着実に進める。副区長 ②国の動向を注視し事業者の声を聞く等実態把握に努め対応。高齢施策 ③全国市長会等を通じ財政措置を既に要望。

◆子ども施策について

問 ①保育所における虐待行為や不適切な保育が報道され

◆特殊詐欺について

問 ①未然防止のため自動通話録音機配布に工夫を。②関係機関で連携し被害者支援を。③現状を周知し、被害防止を。危機管理 ①窓口相談や出張講座等で丁寧な説明。②介護事業者にも情報提供し、早期発見に取り組む。③日頃から高齢者へ積極的な声がけ等。

◆町会・自治会支援について

問 ①地域における役割は。②SNSを活用し、若い世代の未加入世帯の加入促進を。③プロボノを活動につなげたい手不足の解消を。④防災会に働きかけ合同訓練等実施を。

地域文化

①地域の暮らしを支えている。②デジタルを活用した支援実施。③事例の紹介等周知に努める。危機管理 ④意見を聞き、働きかけを。脱炭素社会の実現に向けた取組について

◆生活困窮家庭の子ども支援

問 ①子ども健康生活の支援を。②全ての子どもが様々な体験に挑戦できる機会を。福祉 ①小中学校では必要に応じて、健診の受診勧奨等を実施。②青少年育成地区委員会等で野外事業や文化活動等を実施している等。

た。区の虐待相談等があった場合の対応と未然防止策は。②区内保育所の労働環境の現状と課題、今後の取組は。

区長

①保育の状況を丁寧確認。虐待の事案はない。引き続き迅速かつ確実に対応。保育施設を巡回し支援する組織設置。保育内容や安全対策

区民が安心して、希望が持てる区政を！

練馬区議会立憲民主党 沢村 信太郎

等について助言等。②国の基準に上乗せし保育士等を加配。お知らせ等のデジタル化で事務時間短縮。約9割でICT導入済み。実施していない施設に積極的に導入を働きかけ。教育について 習い事等への金銭的負担は子育て世帯にとって大きな課題である。習い事を選んで

◆難病の支援について

問 ①障害者認定のない難病患者にも合理的配慮を。②ピア相談の周知と相談員拡充を促進。福祉 ①周知を行う等理解を促進。②チラシの配布先拡大を検討。相談員として活動を希望する利用者本人や家族の意向を踏まえ拡充に取り組む。

◆障がい者アート支援について

問 ①積極的な情報発信を。②オンライン美術館の整備を。福祉 ①障がい者著書等周知を。②企業とのマッチング支援強化を。④個人でアート活動する障がい者著書等周知を。福祉 ①②ねりいちポータルを開発。利用者のアート作品を特集等。③共同受注の仕組みを活用しながら取り組む。

◆障がい者アート支援について

問 ①積極的な情報発信を。②オンライン美術館の整備を。福祉 ①障がい者著書等周知を。②企業とのマッチング支援強化を。④個人でアート活動する障がい者著書等周知を。福祉 ①②ねりいちポータルを開発。利用者のアート作品を特集等。③共同受注の仕組みを活用しながら取り組む。

◆障がい者アート支援について

問 ①積極的な情報発信を。②オンライン美術館の整備を。福祉 ①障がい者著書等周知を。②企業とのマッチング支援強化を。④個人でアート活動する障がい者著書等周知を。福祉 ①②ねりいちポータルを開発。利用者のアート作品を特集等。③共同受注の仕組みを活用しながら取り組む。

問 ①DXを推進するためには、データの活用が必要不可欠。ビックデータ等民間データの活用について考えは。

区長

①データ分析手法の誤りは解釈の誤りになり得る。データサイエンティスト等専門的な人材の確保について考えは。③先進事例やソリューション等を把握し施策を進めるには、デジタル関連企業との人材交流は欠かせない。今までの区の取組と今後の考えは。

企業

①先行自治体の事例も参考に、民間データの収集や分析について研究。②民間経験のある情報処理専門技術員を来年度に増員等。③都に職員を派遣。都が設置する新団体を活用しさらなるデジタル人材の確保と育成に努める等。

◆DXについて

問 ①子どもの健康生活の支援を。②全ての子どもが様々な体験に挑戦できる機会を。福祉 ①小中学校では必要に応じて、健診の受診勧奨等を実施。②青少年育成地区委員会等で野外事業や文化活動等を実施している等。

◆DXについて

問 ①子どもの健康生活の支援を。②全ての子どもが様々な体験に挑戦できる機会を。福祉 ①小中学校では必要に応じて、健診の受診勧奨等を実施。②青少年育成地区委員会等で野外事業や文化活動等を実施している等。

◆DXについて

問 ①子どもの健康生活の支援を。②全ての子どもが様々な体験に挑戦できる機会を。福祉 ①小中学校では必要に応じて、健診の受診勧奨等を実施。②青少年育成地区委員会等で野外事業や文化活動等を実施している等。

◆DXについて

問 ①子どもの健康生活の支援を。②全ての子どもが様々な体験に挑戦できる機会を。福祉 ①小中学校では必要に応じて、健診の受診勧奨等を実施。②青少年育成地区委員会等で野外事業や文化活動等を実施している等。

◆防災対策について

問 ①住宅の耐震改修への助成についてメニュー新設等拡充を。②桜台東部地区重点地区まちづくり計画において交通量の変化の科学的な検証を。③道路開発ありきの防災対策を見直し、合意形成に努力を。④危険なブロック塀の撤去費用だけでなく、新設にも助成制度を。⑤感震ブレーカーの無料配布や設置の助成を。

技監

①3年度から助成金を増額等。耐震化促進に取り組み。②通過交通量を推計する類の道路ではない。③震災時被害を軽減するため防災道路の整備が不可欠。危機管理 ④撤去に合わせた緑化をする場合は設置費用の助成額を引き上げ。⑤割引価格であつせん。

◆有事対応について

問 ①ミサイル攻撃等の有事に対する心構えを区民にどのよう周知するのか。②危機管理部門に退職自衛官の登用を。③今後の海外友好都市との関係性への考えは。④策定した水害時避難行動要支援者の個別避難計画について課題となったことや得られた成果は。⑤安否確認の担い手となる民生児童委員確保の方策は。

危機管理

①ホームページで周知・啓発。②検討。総務 ③国の動向等を注視し市民レベルで交流。福祉 ④周知不足で理解いただけない要支援者が重要と改めて認識。⑤つながるカレッジの卒業生を紹介等。

◆子ども関連施策について

問 ①少子化の原因の背景にある非正規雇用、長時間労働、教育費負担、ジェンダー不平等の問題は正に国が取り組むべき。②来年度予算に人口減少克服の手立てを。③区の常勤職員を増やせ。④会計年度任用職員も含めキャリアプランを応援する取組を。⑤一定

◆事業者支援について

問 ①区内事業者への調査で見えてきた課題と支援策は。②結果を予算案にどう反映したか。事業者に幅広い支援を。③インボイス制度への認識は。④導入の中止を国に求めよ。産業経済 ①物価上昇による収益低下等。区独自の借換特

◆働き、住み続けられる練馬に

日本共産党練馬区議団 島田 拓

別貸付等を9月末まで延長等。期間継続して雇用した会計年度任用職員を任期の定めのない職員とするよう国に求め、時給は1500円以上にせよ。③現在の免税事業者等が制度を理解した上で対応できるよう周知することが重要。④考えはない。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①あらゆる施策を展開し、産みだしたい人が産める社会になることが真の少子化対策。区が考える少子化の原因と対策は。②ICT教育の目指す方向性は。③場所を問わずにタブレット等が活用できる通信環境をどのように確保するのか。④ICT機器の積極的活

◆(仮称)取組強化プランについて

育成し主体的・対話的で深い学びの実現等を図る。③昨年9月に時間や場所の制約を受けないアクセスできる環境を一部に整備。④今後通信環境を整備し、ICTを有効に活用。⑤翻訳アプリの活用等を検討。⑥保護者と情報共有し、日々状況を把握。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①放射35号線の早期開通を。②仮称環状8号線横断地下通路の工事進捗について定期的に丁寧な地域住民への説明を。③補助線街路248号線は早期の事業着手と開通を。東武練馬駅前交通広場の整備を。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①放射35号線の早期開通を。②仮称環状8号線横断地下通路の工事進捗について定期的に丁寧な地域住民への説明を。③補助線街路248号線は早期の事業着手と開通を。東武練馬駅前交通広場の整備を。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①放射35号線の早期開通を。②仮称環状8号線横断地下通路の工事進捗について定期的に丁寧な地域住民への説明を。③補助線街路248号線は早期の事業着手と開通を。東武練馬駅前交通広場の整備を。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①放射35号線の早期開通を。②仮称環状8号線横断地下通路の工事進捗について定期的に丁寧な地域住民への説明を。③補助線街路248号線は早期の事業着手と開通を。東武練馬駅前交通広場の整備を。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①放射35号線の早期開通を。②仮称環状8号線横断地下通路の工事進捗について定期的に丁寧な地域住民への説明を。③補助線街路248号線は早期の事業着手と開通を。東武練馬駅前交通広場の整備を。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①放射35号線の早期開通を。②仮称環状8号線横断地下通路の工事進捗について定期的に丁寧な地域住民への説明を。③補助線街路248号線は早期の事業着手と開通を。東武練馬駅前交通広場の整備を。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①放射35号線の早期開通を。②仮称環状8号線横断地下通路の工事進捗について定期的に丁寧な地域住民への説明を。③補助線街路248号線は早期の事業着手と開通を。東武練馬駅前交通広場の整備を。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①放射35号線の早期開通を。②仮称環状8号線横断地下通路の工事進捗について定期的に丁寧な地域住民への説明を。③補助線街路248号線は早期の事業着手と開通を。東武練馬駅前交通広場の整備を。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①放射35号線の早期開通を。②仮称環状8号線横断地下通路の工事進捗について定期的に丁寧な地域住民への説明を。③補助線街路248号線は早期の事業着手と開通を。東武練馬駅前交通広場の整備を。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①放射35号線の早期開通を。②仮称環状8号線横断地下通路の工事進捗について定期的に丁寧な地域住民への説明を。③補助線街路248号線は早期の事業着手と開通を。東武練馬駅前交通広場の整備を。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①放射35号線の早期開通を。②仮称環状8号線横断地下通路の工事進捗について定期的に丁寧な地域住民への説明を。③補助線街路248号線は早期の事業着手と開通を。東武練馬駅前交通広場の整備を。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①放射35号線の早期開通を。②仮称環状8号線横断地下通路の工事進捗について定期的に丁寧な地域住民への説明を。③補助線街路248号線は早期の事業着手と開通を。東武練馬駅前交通広場の整備を。

◆(仮称)取組強化プランについて

問 ①放射35号線の早期開通を。②仮称環状8号線横断地下通路の工事進捗について定期的に丁寧な地域住民への説明を。③補助線街路248号線は早期の事業着手と開通を。東武練馬駅前交通広場の整備を。

◆(仮称)取組強化プランについて